



## ふれあいサロン交流会 ～より魅力のある活動に!～

※サロンでも実践できる軽体操を体験する参加者の皆さんの様子  
詳細は2ページに掲載

ふれあいサロン交流会…2頁

ボランティア研修会…3頁

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金…4～5頁

私の町のふくし人 Vol.12…6頁

地域福祉活動報告…7～8頁

お知らせ…9～10頁

寄附者一覧、編集後記…11～12頁

fureai salon

# ふれあいサロン交流会

1/19

ふれあいサロンは、外出や集まる機会の少ない高齢者の方などが、身近な集会所などに集まってふれあう中で、人と人とのつながりの輪を深めていく「地域のふれあいの場」です。

サロン同士の情報交換・交流の場として交流会を開催し、市内128の実施団体のうち、59団体62名が参加。グループワークでは、「自分のサロンの良いところや魅力」「みんなに参加してもらうための工夫」をテーマに、熱心に語り合いました。また、健康運動指導士の平田久実子さんによる、タオル体操・にしかわ体操等の軽体操やレクリエーションの指導もありました。



グループワークで  
出た意見

- ★参加者にも、役割を持ってもらうことが大切。
- ★負担を感じないサロンにしている。
- ★人数は少ないけれど、集まれば話は尽きない。
- ★年に1~2回参加出来ない人に宅配している。
- ★時々、気になる人の様子を見に行っている。 などなど

お知らせ

※年度末が近づいてきました。今年度の活動が終了したサロン団体は実績報告書の提出をお願いします。  
また、平成30年度の活動については、1回目の活動の前に申請手続きをお願いします。



# ボランティア研修会

2/15

テーマ『つながりささえあう地域づくり』

潜在的なボランティアの発掘と本市におけるさらなるボランティア活動の活性化を図ることを目的にボランティア研修会を開催しました。当日は、ボランティア団体や関係者を含め総勢180名が参加。2団体の実践発表と記念講演がありました。

実践 発表



「玉川にここCafe」について

玉川地区社会福祉協議会(玉川地区福祉委員連絡会)

なかと ひでこ  
中戸 秀子さん



実践 発表



「順正デリシャスフードキッズクラブ(食糧支援)の取り組み」について

順正学園ボランティアセンター

ながろ まさあき  
コーディネーター 長槽 雅章さん



記念 講演



ふれあいたすけ愛社会の創出  
～つながり ささえあう 地域づくり～

認定NPO法人 ハーモニーネット未来

うの まさえ  
理事長 宇野 均恵さん



## 参加者のvoice

- ♥ 今は健康で生活に問題はないけれど、いつ何が起るかわからない中、近隣との交流や地域での居場所づくりが大切であると思いました。
- ♥ ボランティアは、他人のためではなく自分のためだと分かった。ボランティアの仲間を増やして地域福祉の向上に貢献したい。
- ♥ 土地に合ったささいなことからスタートし、元気、勇気、やる気が大事だと思いました。
- ♥ このような研修は、自分を見つめ直す良いチャンスになり一歩進めた気がしました。

などの感想がありました。



# 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力いただきありがとうございました



## 歳末たすけあい募金 実績

募金区分	募金額(円)
戸別募金	2,218,444
個人募金	15,149
その他の募金	55,144
合計	2,288,737

皆さまからお寄せいただいた募金は、今年度も、在宅で暮らしておられる重度の要介護者や難病者等273名の方へ慰問金としてお届けしました。  
また、年末年初に援助活動に携わるボランティア団体や福祉団体等12団体へ活動費を助成しました。



## 赤い羽根共同募金 実績

募金区分	募金額(円)
戸別募金	3,894,410
街頭募金	68,397
法人募金	745,600
学校募金	15,728
職域募金	673,300
イベント募金	99,194
個人募金	9,200
その他の募金	47,869
合計	5,553,698

皆さまのあたたかいご協力ありがとうございました。  
寄せられました募金は、平成30年度に社会福祉協議会や民間福祉施設等に配分されます。  
皆さまのお住まいの地域で幅広く使われ、地域福祉の推進に役立てさせていただきます。

平成29年度赤い羽根共同募金法人募金にご協力いただいた法人

(成羽地区).....  
(株)トリムス岡山工場



## 施設慰問及び交流事業

5団体

- ★備北商工会女性部(成羽)
- ★ひまわりボランティア(川上)
- ★ラベンダーボランティア(川上)



★四ツ葉の会(川上)



★かぐら街道布寄直売所(成羽)



## 障害者との交流・歳末激励慰問

2団体

- ★高梁市手話ボランティアの会
- ★高梁市身体障害者福祉協会

歳末たすけあい運動として、さまざまな活動に取り組まれました。





# ～高梁市共同募金委員会は、地域の安全・安心な暮らしを住民と共につくる活動を応援～ 平成30年度「赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業」の助成団体を募集!



## 地域の安全・安心な暮らしを住民とともにつくる活動

### ☆助成対象活動

自主防犯・自主防災活動のために年間を通じて必要なパトロール用資材およびユニフォーム等の整備

### ☆助成対象団体

高梁市内において、原則1年以上の継続した活動が見込めること。また、団体等の運営が住民を主体とした組織で、自主性、自立性を有し、事業計画および会計状況が明らかであること。

### ☆助成金額 1団体あたり10万円以内



## 住民相互のふれあいの拠点づくりに積極的に取り組む活動

### ☆助成対象活動

地区社会福祉協議会が年間12回以上開催する、声かけ見守り活動等の社会的な孤立の防止を目的とした通いの場での活動

### ☆助成対象団体 地区社会福祉協議会

### ☆助成金額 1地区社会福祉協議会あたり6万円を上限とし、1拠点あたり2万円以内。

○実施期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日 ○申請期間 平成30年4月1日～5月31日

※この助成は予算の範囲内で実施します。 ※申請書は市社協ホームページからもダウンロードできます。詳細については、気軽にお問い合わせください。

お問合せ先

地域福祉課 ☎22-7243 有漢支所 ☎57-3218 成羽支所 ☎42-2005  
川上支所 ☎48-9770 備中支所 ☎45-3131

# 歳末たすけあい募金で広がる地域の絆

新たな年を迎える時期に、地域で安心して暮らすことができるよう、次のボランティア団体・福祉団体等が歳末たすけあい募金の助成を受け、友愛訪問活動・慰問・交流事業を行いました。



## 高齢者を対象とした歳末友愛訪問

5団体



★宇治婦人会



★川上地区歳末友愛訪問ボランティア



★備中町ヘルスボランティア連絡会



★川関婦人部(有漢)



★有漢町ボランティアあじさいの会

私の町の  
ふくしVOL.  
12

ふくしとは、

- ふ ふう (普段) の
- く 暮らしが
- し 幸せであること。

とされています。

このコーナーでは、そんな福祉のまちづくりのために地域で頑張っておられる方を紹介していきます。



junko harada

## 原田純子さん

私は、表題にあるように、ここ落合町での普段の暮らしが幸福しあわせであると感じている一人です。

これは、「落合ひまわりの会」に誘っていただいたことが大きな要因のような気がします。

この会は、平成元年に設立されたボランティア団体で、地域に根ざした活動をしています。

落合町ミニデイサービスには中心的存在のボランティア団体として参加しています。お花を飾り、お茶や飴を準備して利用者の方をお迎えします。手作りした昼食は毎回大好評で、一緒に食べながら雑談をしたりします。

松原町へ行く道路沿いに「みやま花壇」があるのをご存知でしょうか。一時放置されていたのが寂しく、ひまわりの会が手をかけるようになりました。「芝桜がとてもしきれいだっただよ」「立派な葉ボタンじゃない」との皆さんからの言葉が嬉しく、爽やかな気分になります。月に一回は花壇の世話に会員が集まり、一緒に話の花も咲かせています。

作業中のおしゃべりの中で、敬老の日にちらし寿司を贈ったらという話になり、75歳以上の一人暮らしの方に届けるようになりました。早朝からの作業ですが、花植えと同様に完成したときの喜びは得難いもの

があります。

また、ふれあいサロン「どんぐりの会」の活動にも参加し、歌を歌ったり、サンドイッチを作ったりして、皆さんと楽しいひとときを過ごしています。

子どもたちとの触れ合いでは、落合小学校や幼稚園で絵本の読み聞かせをしています。今では「ABCハッピー（絵本の読み聞かせ）の人じゃー」と、子どもたちから声をかけられます。思わず手を振り笑顔になる私がいいます。

地域で生活するには、人と人との繋がりがいかに大切であるか感じています。

何気ない日常の幸福しあわせが、落合町を駆け巡ったら素敵だなと思います。





## 川上小学校児童と交流

川上いきいき交流館



川上いきいき交流館へ川上小学校1～3年生の訪問がありました。

これは、ふれあい活動として毎年行われているもので、利用者の皆さんもこの日が来るのを心待ちにしています。

当日は児童の進行により、歌や手遊び等が披露されました。その後の交流タイムでは、一緒に魚釣りや風船バレー、カップタワー等のゲームを楽しみました。

利用者の皆さんは、時間がたつのを忘れて盛り上がり、大笑いで楽しいひとときを過ごしました。最後に手紙付きのプレゼントを手に、笑顔で記念撮影。「来年もまた来てね」と、別れを惜しんでいました。

## 交通安全母の会訪問

備中デイサービスセンター

2/7



高齢者の交通安全と悪質商法被害防止についての講演が行われました。

これは、「安全は家庭から」をモットーに活動されている交通安全母の会の清水さんと赤木さんが、平成20年からボランティアで年3回訪問されているものです。

この日は、湯野・西山地区の生きがいデイサービス。

交通安全については「マミムメモ運動」(㊦ちよつと待つて㊦よく見て㊦無理をせず㊦目立つ服装で㊦もう一度確かめて)を守れば事故に遭うことはない。また、悪質商法の被害防止策としては「お互いに被害に遭わないよう近所の人に相談を。はっきり断る、電話はすぐに切る、自分のことは自分で守ることが大切」と、紙芝居を用いて分かりやすく説明され、利用者の皆さんも熱心に耳を傾けていました。

福祉出前講座

松原小学校

2/28



松原小学校の3・4年生の児童7名は、生活課題を抱えている方々の思いを感じ取り、身近な福祉問題や福祉活動について関心を高め、支えあいの大切さや思いやりの心を育てることを目的に、車いす体験やユニバーサルデザインの学習を行いました。

体験後、児童たちからはマットの段差やスロープの坂では、後ろ向きに介助をされた方が安心することが分かった「今までは車いすの動かし方が分からなかったけれど、今日教わったので祖母の手伝いができると思った」などの感想が寄せられました。

市社協では市内の地域や学校に向いて福祉出前講座を行っています。気軽にご相談ください。

福祉座談会を開催



高倉地区座談会の様子

中井地区座談会の様子

1月～2月にかけて、市内14地区で福祉座談会を開催しました。

これは、安心していきいきと暮らせる地域社会を目指すため、本市社協が策定している地域福祉活動計画(第1次計画平成26～30年度)の推進を図るとともに、市民の皆さんが、自分たちが暮らす地域の生活・福祉課題を把握・共有し、問題解決に向けた取組みの推進を図ることを目的に毎年行っています。

本年度の福祉座談会ではワークショップを行い、テーマに沿って皆さんに話し合ってもらいました。こんな制度やサービスがあったらいいなというテーマでは、

★病院や買物に困っている。気軽に利用できる送迎サービスがあればいいのに。

★草刈りができなくなったので、草刈りや屋外作業をしてほしい。

★ゴミ出しをしてほしい。

★ボランティアの確保が難しい。

など、多くの意見が出されました。これらのご意見は、第2次計画策定に向けた貴重な基礎資料とさせていただきます。新たな福祉サービスの検討に向けての参考とさせていただきます。



社会福祉事業への寄附について

オカリナ奏者・折井ユミコさん、ピアノスト・土肥隆弘さんより、社会福祉事業に役立ててほしいとご寄附をいただきました。

これは、昨年11月23日に高梁基督教会堂で開催されたオカリナ&ピアノチャリティーコンサートの収益金によるものです。地域福祉推進のため、大切に活用させていただきます。

レクリエーション用具の寄贈について

高梁小学校児童童会より、ボランテニア活動の一環として取組んでいるアルミ缶回収による収益金で購入されたレクリエーション用具の寄贈がありました。

寄贈いただいた用具は、ふれあいサロン等の地域福祉活動に活用させていただきます。



成羽支所の移転について

高梁市が進める成羽複合施設整備により、高梁市社会福祉協議会成羽支所は、2月1日から成羽デイサービスセンター2階に移転し、同日、開所式を行いました。



- ①移転先の住所  
〒716-0111  
高梁市成羽町下原281番地1
- ②移転先の新名称  
成羽福祉センター
- ③連絡先  
電話 42-2005  
FAX 42-9811  
※連絡先に変更はありません。



成羽福祉センター室使用料金表

(単位:円)

室名	使用時間	午前		午後		夜間		全日		
		9時から12時まで		13時から17時まで		18時から22時まで		9時から22時まで		
		部屋の面積	室使用料	冷暖房料	室使用料	冷暖房料	室使用料	冷暖房料	室使用料	冷暖房料
2階	研修室1	33.56㎡	810	410	1,050	530	1,340	670	3,200	1,610
	研修室2	65.88㎡	1,590	800	2,060	1,030	2,620	1,310	6,270	3,140
	栄養指導室	32.67㎡	790	400	1,020	510	1,300	650	3,110	1,560
3階	多目的ホール	251.98㎡	6,080	3,040	7,870	3,940	10,010	5,010	23,960	11,990

併せて貸館業務を再開しています。福祉団体やボランテニア団体の活動の場として、また、市民の教養の場として幅広くご利用ください。  
なお、利用料金等は次のとおりです。

問い合わせ先

成羽支所

☎42-2005

福祉委員の選出について

市社協では、住民の皆さんが安心して暮らせるよう、各町内会で見守りや声かけ活動を行う福祉委員の選出をお願いしています。  
平成30年度についても、各町内会より福祉委員を選出いただき、福祉委員選出届を提出していただきますようお願いいたします。

なお、福祉委員を交代される場合は、お渡ししている福祉委員証を返却いただきますようお願いいたします。



高梁市社会福祉協議会  
福祉委員連絡協議会  
会長 丹治 勇さん

★福祉委員選出届の提出および福祉委員証の返却先

- ・地域福祉課
- ・各支所、各地域市民センター

ふれあい相談



★福祉総合相談

毎週月～金曜日（祝日を除く）  
午前8時30分

～午後5時15分

※随時相談に応じます。  
また、プライバシーは完全に守られます。お気軽にご相談ください。

平成30年度からふれあいサロン事業の助成金額が改定になります

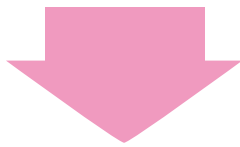


ふれあいサロンは、地域での孤立・閉じこもり防止や生きがいづくりを目的にごく身近な地域を拠点として、人と人とのつながりの輪を深めていく「地域のふれあいの場」です。  
このたび、より誰もが参加しやすい身近な場所での開催を推進するため、次のとおり助成金額を改定します。

★1年間の活動費用の助成  
(1回あたり5名以上の参加が条件)

(現行)

実施回数	単位	金額
4回・5回	1町内会以上	10,000円以内
6回以上	5町内会以下	30,000円以内
6回以上	大字単位	70,000円以内
6回以上	町単位	100,000円以内



(改正後)

実施回数	単位	金額
4回・5回	1町内会以上	10,000円以内
6回以上	1町内会以上	30,000円以内

高梁市シルバー人材センター会員募集中

高梁市シルバー人材センターでは、高齢者の皆さんが今まで培ってこられた豊かな知識、経験、技術を発揮する場を提供しています。  
随時、会員を募集しておりますので、気軽にご相談ください。

▽会員の条件

- ① おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある方
- ② シルバー人材センターの趣旨に賛同し、入会説明を受け「入会申込書・就業承諾書」を提出された方
- ③ 市社協会長から入会を承認された方

お知らせについての問い合わせ先

地域福祉課	022-17243
有漢支所	057-13218
成羽支所	042-12015
川上支所	048-19705
備中支所	045-13131

平成30年度賛助会員会費にご協力いただいた法人・ふるさと会員

12月16日から2月20日までの受付分を掲載しております。ご協力ありがとうございました。

◆法人会員

(成羽地区)

平しん鮮魚店

◆ふるさと会員

(川上地区)

東京都 柴原 和美



# 社会福祉協議会へのご寄附

## ありがとうございました。

平成 30 年  
1月~2月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成 30 年 1 月と 2 月にいただいたご寄附についてお知らせします。  
心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。  
なお、金額等については寄附者の意向によって掲載しています。  
(敬称は略させていただきます。)

### 【香典・玉串料・御花料返し】

#### 《高梁支会》

#### 《高梁地区》

金一封 倉敷市 花岡 宏美

(故・中村敏子様)

金一封 横町 川上 義之

(故・勝様)

金一封 内山下 中山恵美子

(故・澄夫様)

金一封 落合町 植田 政幸

(故・憲三様)

金一封 高倉町 中山 義治

(故・澄雄様)

金一封 落合町 川上 博

(故・常寿様)

金一封 上谷町 三村 学

(故・盛紀様)

金一封 神戸市 春 和夫

(故・水野高志様)

金一封 正宗町 中村 昭博

(故・キヌ子様)

金一封 鍛冶町 吉田 明宏

(故・稔春様)

金一封 横町 高松智恵子

(故・貞子様)

金一封 鍛冶町 堀 千里

(故・光弘様)

#### 《津川地区》

金一封 神戸市 春 和夫

(故・水野高志様)

#### 《川面地区》

金一封 川面町 小林 政博

(故・八重子様)

金一封 川面町 小林 悦子

(故・貞夫様)

金一封 川面町 塩田 正美

(故・毅様)

金一封 川面町 小林 貞子

(故・喬様)

#### 《巨瀬地区》

金一封 巨瀬町 馬場 三郎

(故・森脇博様)

金一封 巨瀬町 福灌 一

(故・好恵様)

金一封 巨瀬町 上森 主恵

(故・智加子様)

金一封 巨瀬町 野口 龍輔

(故・八千代様)

#### 《中井地区》

金一封 中井町 宇根 晴男

(故・さか多様)

#### 《玉川地区》

金一封 玉川町 渡辺 嘉久

(故・幸様)

金一封 玉川町 大森 進

(故・胖様)

金一封 総社市 森宗 勝實

(故・カネコ様)

#### 《宇治地区》

金一封 宇治町 長迫 良生

(故・ミエコ様)

金一封 岡山市 小林 仁

(故・芽久美様)

#### 《松原地区》

金一封 松原町 平松 克子

(故・茂秀様)

金一封 松原町 坂田 隆晃

(故・富子様)

#### 《高倉地区》

金一封 高倉町 中山 義治

(故・澄雄様)

#### 《落合地区》

金一封 倉敷市 花岡 宏美

(故・中村敏子様)

金一封 落合町 川上 博

(故・常寿様)

金一封 落合町 植野 章二

(故・近志様)

#### 《有漢支会》

金一封 有漢 戸清 武博

(故・一雄様)

金一封 岡山市 木村 厚順

(故・薫様)

金一封 倉敷市 坂本ひとみ

(故・田中真澄様)

金一封 有漢 小寺 勝己

(故・毅様)

金一封 上有漢 湯浅 史郎

(故・祐紀様)

金一封 有漢 梶田 澄子

(故・敏一様)

#### 《成羽支会》

金一封 下日名 黒川 克巳

(故・康子様)

金一封 中野 坂田 貴則

(故・美朗様)

金一封 成羽 武井 昌志

(故・恵美子様)

金一封 布寄 物部 康章

(故・義夫様)

金一封 坂本 谷本 信子

(故・武様)

金一封 羽根 沖嶋 昇

(故・信子様)

金一封 総社市 平松 久和

(故・坂加江様)

金一封 下原 渡邊 丈夫

(故・清子様)

金一封 下原 應武 一生

(故・正信様)

金一封 成羽 干田尾 悟

(故・榮子様)

金一封 坂本 小川シツ子

(故・綾子様)

金一封 成羽 平田 高久

(故・都様)

《川上支会》

金一封 高山 川上 清

(故・キヌヨ様)

金一封 仁賀 金尾 恭士

(故・武士様)

金一封 地頭 加藤 祥久

(故・美代様)

金一封 下大竹 難波 幹子

(故・山内美智子様)

金一封 地頭 馬山 友宏

(故・美喜夫様)

金一封 三沢 鈴木 久治

(故・好子様)

金一封 仁賀 石井 睦子

(故・寿昭様)

金一封 領家 西井 正人

(故・久泰様)

《備中支会》

金一封 布賀 藤田 博人

(故・豊子様)

金一封 東油野 隠地 裕泰

(故・泰雄様)

金一封 西山 石川 紘子

(故・昭夫様)

金一封 玉野市 小原 悟

(故・清子様)

【一般寄附】

《高梁支会》

《高梁地区》

金一封 匿名

(社会奉仕として)

第404回、第405回目

金一封 津川町 平松 雪子

(退院内祝いとして)

《津川地区》

金一封 津川町 平松 雪子

(退院内祝いとして)

《有漢支会》

金一封 上有漢 江田 毅

(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 湯井 教二

(退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 匿名

(一般寄附として)

金一封 地頭 森下 薫

(退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 匿名

(その他一般寄附として)

お詫び

第77号(1月15日発行)において掲載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

◆11ページ

【**香典・玉串料・御花料返し**】

《有漢支会》

金一封 有漢 福田 孝充

(誤) (故・愛子様)

金一封 有漢 福田 孝允

(正) (故・愛子様)

◆12ページ

【**一般寄附**】

《有漢支会》

金一封 有漢 福田 孝充

(誤) (搜索に対するお礼として)

金一封 有漢 福田 孝允

(正) (搜索に対するお礼として)

編集後記

例年以上に厳しかった冬の寒さも少しずつ和らいできました。

この寒さを吹き飛ばすほど、熱く盛り上がった冬季オリンピック・パラリンピック。始まる前はあまり注目していなかったものの、感動する競技・演技の連続に、毎日テレビの前で釘付けになってしまいました。

さて、今号の3ページでは、「ボランティア研修会」について掲載しております。

記念講演をいただいた宇野さんは、理事長を務める笠岡市のNPO法人で、地域力を活用したさまざまな取り組みを進められています。

通院や買い物の際の付添いや話し相手、部屋の掃除などを、住民同士の支え合いで解決する「ふれあい♡たすけ愛サービス事業」については、「困った時はおたがいさま」地域をおおきな家族のように捉える」など、ボランティア精神の醸成に大切なキーワードがたくさんあり、参加者からは、実際に現場を見に行きたいとの声も多く聞かれました。

本市においても、一部の地域では住民ボランティアによる生活支援の取り組みが進められています。ボランティアの確保に頭を悩ませている地域が多いのも現状です。

本市社協も、より多くの方が、それぞれの強みや特技を生かして、無理のない範囲でボランティア活動に取り組めるよう、人材育成や活動しやすい環境整備に努めて参ります。(S)

この広報紙は、寄附金の一部を活用して発行しています